

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」熊谷校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	基準を満たしており適性	1 ブースはちょうど良い広さがあるが、その他のブースは就学前のお子様には少し手狭に感じるのでスペースの調整をし、改善を目指していきます。
	②	職員の配置数は適切である	5	0	基準を満たし適切に配置できている	受け入れ人数に対しての職員数は適切であるので、継続いたします
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2	玄関とトイレに段差があるが、現状の利用者さんに不都合はない。	お子さんに合わせたブース設定を行っているが、バリアフリーへの取り組みはできていないので、実態に応じて対応できるよう準備いたします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	毎日の掃除に加え、不定期にエアコンフィルターやサッシなどの細かな部分を清掃している。	毎日、清掃・消毒を実施。机や椅子も体に合わせた適切な高さを継続します。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	打ち合わせを行い、意思の疎通を図っている。	うまくいった支援も、改善が必要な支援も、その日のうち若しくは次の営業日にミーティングをし、全員に周知されています。それを踏まえて改善策を練っていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	毎年、集計し公表しています。保護者の方からのご意向は、より良い支援のために大変重要な意見になるので、今後も自己評価シート以外の場合でも、保護者の方からの言葉はしっかり伺いたいと思います。	提出できる保護者にはご協力いただき、内容を参考にして業務に反映させているが、提出されない方の意見を反映することは難しい状況になってしまっているため、普段の FB から吸い上げられるようにいたします。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	事業所評価についてまとめ、ホームページへ掲載している。	今後も継続して公開して参ります。

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	1	発達支援研究所などの機関と連携し業務改善を図っている。	発達支援研究所による事例検討会でアドバイスをいただき改善を継続します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	法人内の研修や、行政が開催している研修に参加している。	事例検討会、テーマ研修等を最低でも月に1度は参加を継続していきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	保護者への聞き取りを行い、職員間でも分析を行い計画の作成にあたっている。	日々の支援でFBを行った際に、保護者の方からお聞きする現状を計画の中に反映させるようにしていきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	毎年、アセスメントシートを用いて職員が状況を更新している。	標準化されたアセスメントツールを用いて、半年に一度情報を更新していきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	ガイドラインの内容に即した計画の立案を行っている。	支援内容を児発管を柱に設定していきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	最新の個別支援計画を支援ファイルの裏表紙に貼り、確認しやすい状況にしています。	計画についても常に確認ができるような体制を整え、計画に沿って支援を行っていきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	朝礼での報告や記録を通して情報を共有しプログラムを立案している。	利用者の情報を共有してプログラムを立てていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	担当制を敷かずには色々な人の視点で支援にあたっている。	固定化しないように、振り返りを通して同じようにならないよう対応をおこなっていきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4	1	状況に応じて集団での活動を取り入れている。計画については全体的な部分での作成をおこなっている。	月に一度、小集団イベントを開催し、普段の1:1の支援とは違う体験をしていただける機会を作っていきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	朝礼や前日の終礼で確認を行っている。	支援後に、情報共有を行い次回支援の準備を行っていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	その日の終礼で、周知するべき必要があるものは、振り返りをしています。大きな変化がないものに関しては、翌営業日に支援内容の報告を行っています。	毎回振り返りを行い情報の共有をしています。

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	社内ツールにて確実に作っている。	アプリを使用して記録を取り、次回支援に繋げていきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	計画期間終了を目途に、モニタリングを実施し聞き取りをしています。併せて、来校時とFB 時の聞き取りも計画に反映するべき内容か判断しています。	最低でも6ヶ月に1回モニタリングをおこない、必要に応じて適宜対応もしていきます。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	3	児発管、指導員ともに参加出来る時はしている。	可能な限りその子供について詳しい職員が参加していきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	3	外部の研修に参加出来る時はしている。	相談支援事業所との共有はこなっています。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	5	重症の方を受け入れ出来ていない。	現在、対象児なし。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	5	該当なし。	該当なし。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	3	状況の報告をする書類がある。	できる限りの連携を図ります。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	2	必要があれば情報共有している。	今後も引き続き情報共有をしていきます。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	発達支援研究所の研修を受けている。	今後も継続します。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	5	実施が望ましいがコロナ禍の為現状は難しい。	コロナが収束してから検討します。
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	3	実施が望ましいがコロナ禍の為現状は難しい。	コロナが収束してから検討します。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	FB で伝えている。	今後も継続します。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	1	4	ペアレントをできる職員がいない。	今後、研修受講等で対応ができるよう準備します。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	運営規定、利用者負担等についてはご契約時にご説明している。	今後も継続します。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	支援計画は作成のたびに確認していただいている。	今後も継続します。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	相談支援業務で実施している。	今後も継続します。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	3	企画を開催したが、参加者が少なかった。	今後、改善し再度企画します。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	保護者の方から相談の申し入れがあった際は迅速に日程調整し相談を受けている。	今後も継続します。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	ブログ、Instagramで発信し、連絡体制はご契約時に確認をしている。	今後も継続します。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	個人情報の記載のあるものは鍵のかかる場所で保管している。	今後も継続します。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	支援の様子を伝える際も、口頭だけでなく必要であればメールで分かりやすくお伝えしている。	今後も継続します。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5	コロナの影響で行えていない。	今後検討します。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	緊急時対応マニュアルについてはご契約時にお伝えしている。防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについては職員はいつでも確認できるようにしている。	保護者に周知する方法として、年末にお渡しするフェイスシートと一緒にマニュアルを配布し周知するようにします。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	月に一度非常時の訓練を実施している	今後も継続します。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	保護者との確認が取れている。	今後も継続します。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	3	現在は該当する利用者はいないが、たいおうすることができ。	今後も継続します。

	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	事例が起きた場合は迅速にヒヤリハット報告書を作成し今後の対応対策を話し合っている。	今後も継続します。
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	虐待防止・身体拘束研修に全体で参加している。	今後も継続します。
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	1	該当する利用者には書類による契約を行っている。	今後も継続します。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023 年 2 月 15 日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」熊谷 校

保護者等数（児童数）：4

回収数：4

割合：100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	0	0	0	記述なし	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4	0	0	0	記述なし	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	0	0	記述なし	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	0	0	記述なし	気が散らないようブース内には必要最小限の物だけを置き療育に取り組みやすい環境を整えさせていたいております。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4	0	0	0	記述なし	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0	0	記述なし	お子様に合った療育をご提供できるよう、職員間で話し合い取り組ませていただいております。保護者の方からもお話を伺いながら、できる限り家族支援も取り組ませていただいております。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	0	0	記述なし	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2	1	0	1	記述なし	療育が固定化されないように毎回お子様のプログラムを作成させていただいております。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	0	0	0	記述なし	個別療育を行っている為、他の機関と関わる機会が設定できていません。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4	0	0	0	記述なし	ご契約時にご説明させていただいております。

者 へ の 説 明 等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4	0	0	0	記述なし	個別支援計画を基に、その日の支援計画を立てています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	0	0	0	記述なし	現在家族支援プログラムを実施できる資格保有者がいないため、実施できておりません。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4	0	0	0	記述なし	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	0	0	0	記述なし	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	0	2	記述なし	コロナウイルスの感染が落ち着きましたら、保護者の方の関われる機会を計画させていただきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	0	0	0	記述なし	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	0	0	0	記述なし	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	1	0	1	記述なし	ブログ、Instagramでの活動報告や LINE にて日々の連絡を行わせていただいております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4	0	0	0	記述なし	
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	1	0	0	記述なし	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	0	0	記述なし	毎月、非常時の訓練を行っております。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	4	0	0	0	記述なし	お子様を楽しみにしていただけるよう、職員一同精一杯努めさせていただきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	4	0	0	0	記述なし	保護者の方に安心してお子様を預けていただけますよう今後も温かい支援を行ってまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。